8．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

・運営費交付金の収益化は費用進行基準､「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するＱ＆ＡのＱ79―１－２にあります（第２法）を採用しております。

・当機構業務の対象である情報処理は、技術の進展がめまぐるしく、また、新たな標準や規格等が国際的に次々と登場しております。このような状況に柔軟に対処していくために、予算の配分も、重点的に行う対象そして期間を､年度単位に限定することなく考慮する必要があります。従って、年度単位ではなく、ある程度長い期間設定のなかで予算執行を考えているため（第２法）を採用しております。

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小　計	
平成21年度	1,102,637,617	―	1,072,321,072	30,316,545	0	1,102,637,617	0
平成22年度	―	4,696,956,000	2,738,863,001	14,509,950	0	2,753,372,951	1,943,583,049
合計	1,102,637,617	4,696,956,000	3,811,184,073	44,826,495	0	3,856,010,568	1,943,583,049

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

・業務達成基準及び期間進行基準は採用しておりません。

①平成21年度交付分

１）プログラム開発普及業務

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	659,049,117	①運営費交付金収益化額 （業務費　659,049,117円）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	659,049,117	

２）情報技術セキュリティ評価・認証業務

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	46,174,000	①運営費交付金収益化額 （業務費　23,116,917円　人件費　23,057,083円） ②資産見返運営費交付金額 （工具器具備品　26,250,000円）
	資産見返運営費交付金	26,250,000	
	資本剰余金	0	
	計	72,424,000	

３）信用保証業務

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	①運営費交付金収益化額 平成21事業年度は財務収益等が信用保証業務費を上回っており運営費交付金は未使用
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	

４）事業運営業務

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	367,097,955	①運営費交付金収益化額 （一般管理費　367,097,955円） ②資産見返運営費交付金額 （工具器具備品　4,066,545円）
	資産見返運営費交付金	4,066,545	
	資本剰余金	0	
	計	371,164,500	

５）合計

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,072,321,072	①運営費交付金収益化額 （業務費　682,166,034円　人件費23,057,083円　一般管理費　367,097,955円） ②資産見返運営費交付金額 （工具器具備品　30,316,545円）
	資産見返運営費交付金	30,316,545	
	資本剰余金	0	
	計	1,102,637,617	

②平成22年度交付分

１）プログラム開発普及業務

区　分		金額（円）	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,996,522,889	①運営費交付金収益化額 （リース資産　2,886,975円　人件費　1,617,239,030円　業務費　376,396,884円）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	1,996,522,889	